



ロータリーで繋がる

山の手東グループ
ガバナー補佐 青柳薫子

Personal profile

●Rotary

2000 東京広尾RC入会（チャーターメンバー） Joined Rotary Club of Tokyo Hiroo

2001-02 2013-14 クラブ幹事 Club Secretary

2007-08 山の手東グループ幹事 Yamanote-east group Secretary

2008-09 クラブ会長 Club President

2010-11 地区米山増進委員長 Committee Chair of Yoneyama Fundraising Promotion C.

2011-12 2015-16 地区副幹事 2016-17 地区幹事 District Secretary

2014-16 地区ロータリー財団奨学学友VTT委員会副委員長

Committee vice chair of The Rotary Foundation scholarship C.

2018-19 地区代表幹事 District chief secretary

2020-21 地区青少年奉仕委員長 Committee chair of District Youth Service C.

2021-23 地区ロータリーファミリー支援委員長 Committee chair of District Rotary Family Support C.

Personal profile

●Work

株式会社森家 取締役 内装/リフォーム業 Moriya

株式会社ジョイ企画 代表取締役 不動産管理・仲介 全日本不動産協会港支部役員



MORIYA



President of Rotary International 2024-25

Stephanie A. Urchick

ステファニー・アーチュック氏

Rotary club of McMurray

Presidential Theme 会長テーマ



The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

ロータリーのビジョン声明 Rotary's vision statement

『私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています』

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change across the globe, in our communities , and in ourselves



▶ 行動計画の推進 promote Action Plan

▶ DEIへのコミットメントを拡げる

Expand Rotary's Commitment to Diversity, Equity, and Inclusion



2024-25年度

国際ロータリー第2750地区 Governor of District 2750

伊藤 千恵（いとう ちえ）ガバナー

Ito Chie, Governor of D2750

東京恵比寿ロータリークラブ所属 RC of Tokyo Ebisu

■地区スローガン District Slogan

～飛びたとう！原点を心に～

原点を大切にしつつ、時代の変化に柔軟に

対応した変化を起こす While respecting the

basic and principal, we need to be flexible
and responsive to the changing.



I 行動計画推進にあたり to promote Action Plan

戦略計画立案ガイド Strategic Plan Guide

- ① クラブの現状分析 Determine your status
- ② クラブビジョンの作成 Develop a vision
- ③ 計画の作成 Make a plan * 4つの優先事項を意識して
- ④ 進捗状況の確認 Track your progress

クラブで議論して、3年間の目標をたてよう。

3-Year Rolling Goal スタート

Ⅱ 4つの戦略的優先事項とは？ 行動計画のこと

What is Rotary's Action Plan ? ⇒ FOUR PRIORITIES

Four guiding principles that form the basis for planning and implementing club activities

クラブの活動を計画・実践する上で基礎となる4つの指針

- ▶ **より大きなインパクトをもたらす** Increase Our Impact
- ▶ **参加者の基盤を広げる** Expand Our Reach
- ▶ **参加者の積極的なかわりを促す** Enhance Participant Engagement
- ▶ **適応力を高める** Increase Our Ability to Adapt

Ⅲ DEI 多様性 公平さ インクルージョン

- ・多様性 (DIVERSITY)
- ・公平さ (EQUITY)
- ・インクルージョン、包摂 (INCLUSION)
- ・DEI & B
- ・*ビロングングとは『Belonging』 (帰属)

ロータリーファミリー支援委員会 Rotary Family Support Committee

2021年7月、ガバナー直轄委員会としてスタート
Start at July,2021

委員会の目的 Purpose

- ロータリープログラムの学友が、プログラム修了後もロータリーと繋がっていけるよう支援をする。
 - プログラムの枠を超えて、世代を超えて、ロータリーファミリーの輪を広げていく。
-
- Help Rotary program alumni stay connected to Rotary after they complete their programs.
 - Expand the family of Rotary beyond the program and across generations.



◇活動1 世界で活躍中の学友を紹介しよう！

Introduction alumni working around the world.

ROTARY FAMILY VOICE D2750

On-line article
Web記事

Click!



Make change happen ～次世代に新しくて、良い事を残すために～

投稿者: ROTARY FAMILY VOICE 編集部 * 更新日: 2022年8月9日



ファッションショーを通じて、アフリカの魅力を日本に伝えたい。

投稿者: ROTARY FAMILY VOICE 編集部 * 更新日: 2022年4月21日

2006-08年度



2017-18年度にロータリー財団奨学生として、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（London School of Economics and Political Science）に派遣され、現在は、外資系メーカーに勤務しながら、東京アフリカコレクションを主催しファッションイニシアティブとしての活動に取り組んでいる菅生 竜王さんにお話を伺いました。

東アジアの次世代が「近くて、遠い」と言わない社会を創る

投稿者: ROTARY FAMILY VOICE 編集部 * 更新日: 2021年10月20日



LINE Instagram LinkedIn メール

rotary Youth Leadership Awards）に参加し、現在は、東アジアについての次世代と長川美里さんにお話を聞きました。東アジアに興味を抱いたきっかけから、現在の関わりについて語っていただきました。

人間も環境も健康になれる社会のデザイン

投稿者: ROTARY FAMILY VOICE 編集部 * 更新日: 2022年1月25日



世界的なヘルスエマージェンシーへの対応

投稿者: ROTARY FAMILY VOICE 編集部 * 更新日: 2022年8月19日



2018-19年度にロータリー財団奨学生として、ハーバード公衆衛生大学院（Harvard School of Public Health）に派遣され、現在は、WHO（世界保健機構）などに勤務する武見 綾子さんにお話を伺いました。

ROTARY FAMILY VOICE D2750

Click!



- “Act Locally” 身近なところから変えていける
視覚障害者が未来を選択できる世界のために
- 2005-2008米山記念奨学生
- アブデイン モハメド オマルさん（スーダン出身）
-



◇活動2 Rotary Family が集う場を設ける

Re-CONNECT

ロータリーファミリー ホームカミングデイ

Rotary Family Homecoming Day

ロータリーの学友がロータリーと再び繋がる

The Date for the Rotary family to connect with Rotary

第1回 Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデイ

第一部 Rotaryについて知る

世代プログラム紹介・ロータリー活動紹介

第二部 学友について知る

～Re CONNECT 世界・日本～

アイスブレーキング

基調講演 前京都精華大学学長/元米山奨学生

ウスビ・サコ

学友によるパネルセッション

第三部 会場/オンラインに分かれて懇親

主催 / RI2750 地区ロータリーファミリー支援委員会
協力 / 青少年奉仕委員会・ロータリー財団委員会・米山奨学委員会

Rotary District 2750

Re-CONNECT
ROTARY FAMILY
HOME COMING DAY

ロータリーファミリーホームカミングデーは、
ロータリーの様々なプログラムを修了した学友同士が
プログラムの許や年代を超えて、互いに交流を深め、共に学び合い再び繋がる機会です。
たくさんのロータリーファミリーのご参加をお待ちしています！

2022年5月21日(土) 開場～13:30 開会～14:00 閉会～17:00(予定)

基調講演 京都精華大学 前学長 / 元米山記念奨学生
ウスビ・サコ 協力学友によるパネルディスカッション
参加者交流の場

2011-2012 RYLArian 2015 米山記念奨学生
2017-2018 ロータリー財団奨学生 2020 地区ロータリーアクト代表

長川 美里 沈 雨霏
菅生 零王 松崎 巧

Onusoby SAKO

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール
住所 東京都渋谷区代々木神園町 3-1 / 電話 03-3467-7201

第1回 Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデー



第2回 Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデイ

第一部 Rotaryについて知る
新世代プログラム紹介・アイスブレイク

第二部 アフリカの部
基調講演 認定NPO法人ロシナンテス
理事長 川原尚行
アフリカファッションショー&トークショー
ロータリー財団学友 菅生零王

第三部 世界で活躍する学友と繋がろう
ケニア-ラオス-フィリピン-東京



第2回 Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデー



第3回 Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデイ

クリエイトホープデイとして開催

第一部 Rotary新世代プログラム紹介
基調講演 近藤誠一
文明と文化～平和な社会のための役割

第二部 懇親・交流タイム
『文化体験ワークショップ』
染物・書道・茶道・七宝焼き
書道パフォーマンス

Rotary District 2750   東西に希望を生み出す

国際ロータリー第2750地区 Re-CONNECT

クリエイトホープデイ

第3回 ロータリーファミリーホームカミングデイ

『文化の力で世界平和を考える』

ロータリーのプログラムを修了した学友同士、プログラムの垣根や年代を超えて、互いに交流を深め、ロータリーと繋がります。共にロータリーを拡げていきましょう。

たくさんのご参加をお待ちしています。

2024年3月30日 開場 13:00 開会 13:30 閉会 16:30 予定

【場所】 六本木ヒルズ ハリウッド大学大学院ハリウッド美容専門学校 講堂
(東京都港区六本木6-4-1 六本木ヒルズハリウッドプラザ)

【対象】 ロータリーのプログラムを修了した学友、RYLArian、ROTEX、奨学生（米山・ロータリー財団・平和フェロー）
青少年交換学生、ロータリアン、インターアクター、ローターアクター、及びご家族
ロータリーのプログラムに興味のある方

【開催方法】 会場・オンラインのハイブリッド型開催

【内容】 **基調講演** 近藤文化・外交研究所 代表 近藤誠一様 (元文化庁長官)
交流タイム 文化体験ワークショップ
染物体験、書道体験、茶道体験、七宝体験等を予定
書道パフォーマンス 中国文化交流センター

【参加費】 現地参加 ロータリアン5,000円 ロータリアン以外の社会人 2,000円
学生、学生の同伴者 無料
オンライン参加 ロータリアン2,000円 その他 無料

現役プログラム奨学生・学友・ローターアクト他の登録方法
右記QRコードよりのご登録をお願いいたします。(応募×切 2024年3月18日)
学生のお子様ご同伴の場合は登録無料です。是非ご家族ご友人と一緒にいらしてください。
無料参加の場合でも会場のお席確保の都合上、事前登録をお願いします。
※ロータリアンは原則クラブ単位での別途の申込をお願いいたします。 <https://forms.gle/ZkfbTrkV4Zac5Rnz8>

主催 RI2750地区 ロータリーファミリー支援委員会
共催 公共イメージ委員会・青少年奉仕委員会・ロータリー財団委員会・米山記念奨学委員会
協力 ハリウッド大学大学院・ハリウッド美容専門学校



Re-CONNECT : ロータリー ファミリーホームカミング デイ

～学友とロータリーのつながりを求めて～

寄稿者：青柳薫子（東京広尾ロータリークラブ）

ロータリーには新世代育成のためのプログラムや奨学金制度があり、それぞれの事業を通じて学び、ロータリーの理念を深めた多くの学友が毎年誕生しています。これらの学友が、プログラムの枠や年代を超えて横につながり、同時にロータリー会員との絆を育み、維持していくことを目的として、国際ロータリー第2750地区ではロータリーファミリー支援委員会が活動を行っています。



PICK OUT PROJECT

Re - CONNECT 人と人をつなげる ロータリー

第 2750 地区

“再びつなげる”ための初め

第 2750 地区は 2021 - 22 年度、ロータリーファミリー支援委員会を新設。そのメイン事業として「第 1 回ロータリーファミリーホームカミングデー」を、5 月 21 日、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催しました。

「Re-CONNECT」をタイトルに掲げた今回のイベント、世代を超え、立場を超え、各種ロータリープログラムの枠を超えて再びつながり、その交流を深めていくことが目的です。当日は会場参加の約 150 人に加え、オンラインで約 30 人が参加。3 部構成で、第 1 部は「Rotary について知る」と題し、新世代向けプログラムの紹介と、ボリス・祖師などロータリーの主な活動を紹介しました。



写真：左から時計回りに三浦真一（ロータリー第 2750 地区代表）、青柳薫子（東京広尾ロータリークラブ代表）、田中雄一（東京広尾ロータリークラブ代表）、田中雄一（東京広尾ロータリークラブ代表）※写真は全て当時

20 ロータリーの友

成功のカギとなったひととき

第 2 部は「学友について知る」として、元米山梨学生で京大経済学部学長のウズビ・サコ氏の基調講演。続くパネルディスカッションは、ライラアン（RYLA 経験者）の長田美里氏をファシリテーターに、サコ氏と元米山梨学生の沈南希氏、元財団法人の学生 2 名の 3 人がパネリストを務めました。そして、第 3 部の「懇親の部」で盛況のうちにイベントを終えました。

成功のカギの一つとなったのは、第 2 部開始直後のアイスブレイキングタイム。ここでは、一様に演台方向に向いていた会場参加者が、前後の席で 2 人 1 組へ。

例えば、ロータリアンと、ロータリーアクターやインタラクティブ、青少年交換生、ロータリー平和フェローなど、同じ地区でロータリーの活動に関わっているが、これまで知らなかった人同士がペアになって自己紹介します。それが終わると、さらにお隣の組と 4 人 1 組になって、知ったばかりの相手、新たな仲間を紹介していくという流れ。得たばかりの情報を他人に伝えることで、より記憶に残りやすくなります。交流の輪が広がるこの貴重な時間によって、会場の雰囲気が一気に和んだものへと変わっていききました。

日本人への提言、つながりを広げる交流

ウズビ・サコ氏の基調講演は途中、サコ氏本人から「時間が足りない」とのぼやきも聞かれましたが、「日本人のコミュニケーションは、



2022 VOL.70 NO.8



ウズビ・サコ氏



青柳薫子氏



青柳薫子氏



青柳薫子氏

血液型や星座など共通項を探し、最初に相手をフレームに入れたがる」など、自らの経験を基に展開。多様性や共生社会の実現に向けた提言など、未来へのヒントにつながる言葉がこぼれ出た内容でした。

さらにパネルディスカッションでは「日本人がグローバルに活躍できるようにするには？」の質問がオンライン参加者から寄せられ、青柳氏は「まずは世界に出てみる」ことが第一と語り、沈氏は「そのための準備は何も必要ない。最も個人的なことが最も世界的なものだ。今の自分をそのまま世界に持っていけばいい」と提言。

サコ氏は「日本人で国連に自ら入る人は少ない。能力を身に付けてから、行動しようとする傾向がある」と、同調する意見を述べていました。

その後、第 3 部では、会場のモニター越しにオンライン参加者とも交流。すっかり打ち解けた雰囲気の中で歓談し、互いにスマホで写真を撮り合ったり、アイスブレイキングの自己紹介時より、つながりをさらに広げ、深めていきました。参加者たちの評価も高く、楽しい余韻と次回開催への期待を残し、閉幕しました。

（東京都・パシフィック・ベイ・グループ）
（取材：友編部）

写真：開始時の会場。右：アイスブレイキングタイムから、より和やかな雰囲気へ



令和 4 年 8 月号

ロータリーの友 21

ロータリー学友との積極的な交流を通じて

Our Goals

若い力をクラブの活性化へ活かす
親睦や奉仕の機会に！
Chance for fellowship event and
service project

ローターアクター・ロータリアンとして活躍を

ロータリーの理念をともに実現していこう！
Let's work for Rotary's Vision

- ・ロータリー学友であることの意識づけ
- ・ロータリーへ戻ってくるきっかけ

- ・点と点を繋げる支援
- ・ロータリーの基盤強化へつなげよう。
- ・Connecting Rotary Family
- ・Expand Rotary

第4回Re-CONNECT ロータリーファミリーホームカミングデイ

日時： 2025年4月5日(土) 午後

場所： 六本木ヒルズハリウッドホール

ロータリーで繋がる

人と人と繋がる

私が地域社会と繋がる

私が世界と繋がる

出会いこそが人生を豊かにしてくれる

ご清聴ありがとうございました

Thank you for your attention